

平成30年度 地域懇談会の報告

馬路町の課題を行政と
(抜粋) 共に考える

7月18日(水)馬路生涯学習センター2階ホールにおいて、桂川市長をはじめ理事者・幹部職員を迎えて、馬路町の課題解決、要望実現に向けて、意見交換を行う地域懇談会を開催しました。その内容について簡単に報告します。



< 要望・意見・質問内容 >

〔問1〕

- ①:「丹波ニュー風土記の里整備構想」の範囲が、本年3月29日に京都府の景観資産登録第25号として認定証の交付を受けたことに伴い、本構想の具現化《川東の魅力を発信する「散策マップ、案内表示板等の作成」来訪者に対する【おもてなし意識】を高めること等》への各種支援を求める。
- ②:国分寺跡の広大な敷地の一部を、バスや自家用車で来訪者用駐車場として整備を願いたい。文化財保護法が改正され、駐車場整備に対する理解が得やすくなったと聞かす。



〔問2〕

- ①: 亀岡市が本年度創設した「ふるさと亀岡自治活動応援交付金制度」は、自治会の財源確保と共に、故郷を出て行った人との繋がりを呼び戻すことにもなる、画期的な施策導入であります。現制度では返礼品は無となっておりますが、ふるさとを思い出す、ふるさとを代表する物品の返礼品は、地元特産物の振興とふるさと愛を再生すると共に、継続したふるさと納税が期待できる。そのためには、次年度からは、6～7割程度の地元還元として頂きたい。
- ②: 納税して頂いた方に対しては、亀岡市のまちづくりに継続した支援をいただける何らかの工夫・仕掛けが必要ではないか。

< 回答等 >

〔答1〕

- ①: 川東4町は、本市の有力な観光資源となりうる地域であり、今後も地元と調整しながらしっかりと支援していく。
- ②: 川東地域への観光客等来訪者への、おもてなしの最たるものでもある駐車場整備は不可欠なことであり、実現の方向で関係機関・者と協議検討していきたい。

〔答2〕

- ①: 初年度でもあり、要望の趣旨は理解しますが、取り組みを進めてもらいながら、いわば歩きながら検討させてもらいたい。
- ②: ご指摘の点については重要なことであり、お互いに知恵を出しあっていきたい。

〔答3〕

補助金が確保できず工事が進んでいないが、決して頓挫していない。当該道路は、都市計画マスタープランにおいて、構想路線に位置付けられており、重要路線となっている。川東方面からの亀岡駅北口への、また、スタジアムへのアクセス道路として早期の整備を考えている。

〔問3〕

宇津根大橋からの桂川右岸堤防敷道路の拡幅整備が頓挫している。道路網整備が進んできた川東地域にとっては、その効果を120%発揮するために不可欠な事業であり、早急な対応を求める。

〔問4〕

桂川左岸(月読橋下流約1km)堤防敷道路の拡幅整備は、スタジアムあるいは、川東方面への観光客入込客等による、交通事故・渋滞対策の有力な解決策の一つでは。

〔問5〕

- ①: 川東保育所早期移転改築については、亀岡川東学園に隣接する、旧農協跡地に「認定こども園」として移転改築することとして、昨年4町自治会と保護者会連名の要望書を提出済み。就学前・小中教育と一貫した教育施設整備を早期に進めていただきたい。
- ②: 亀岡川東学園への転入希望者が多くあるが、校区外からの転入を積極的に受け止める特認校とすることは教室不足から困難。千代川小学校区内の大規模住宅開発が進み、校舎増築が課題となっており、この対処も考慮して現在の学年1クラスから2クラスとなるよう、校舎増築を検討するべきではないか。

〔問6〕

今回の西日本豪雨では、国道9号線・京都縦貫道・JR嵯峨野線の全てが止まり、亀岡はまさに陸の孤島。特に物流が止まったことや医療従事者が亀岡に勤務できなかったこと等で市民生活に大きな影響がみられた。ダブルルートを早急に現実のものとするべき。

〔問7〕

市道三ツ辻1号線から堤防道路(市道三ツ辻5号線)に乗り入れる際の見通しが非常に悪い。早期のカーブミラーの設置を願いたい。

〔問8〕

養豚場からの悪臭やカラスの被害については、かつての最悪な状況と比べれば大きく改善されているが、そこに働く人の環境保全に対する問題意識が重要。飼養管理へのしっかりとした指導を願う。

〔問9〕

三ツ辻区の内街路灯の全面LED化を早急に進めてほしい。遅くとも、馬路町自治会のLED化の完了時期に合わせて完了してほしい。三ツ辻区は他地区と違ってLED化を第一要望としている。

(問4の場所)
至宇津根橋方面



(拡幅整備の要望)

(問7の場所)
至八木方面



(カーブミラーの設置)

〔答4〕

川東地域は、充実した道路整備により利便性が向上。そのため通行量が多く地域内道路内での事故多発の状況を防止するための要望については理解するが、補助金確保が困難な状況の中、現時点では整備は困難。

〔答5〕

- ①: 亀岡市全体の公立保育所整備計画に基づき順次進めている。

川東保育所については、他の地域の動向も勘案しながら建設の時期、場所等を検討する。

- ②: 亀岡川東学園に対する注目度の高さは、非常に大きなものがある。今すぐどうこうとはならないが、状況に応じて学校現場、地域自治会等とも協議しながら検討したい。

〔答6〕

先日、自民党の竹下総務会長が京都北部から南丹まで現場視察に来られた。その際、医師などの住民の生命を守る方々については、特別に証明書を発行し通行止めになっても通れるように要望。また、国道9号線のダブルルート化については、国策として緊急の災害道路として実施の旨要望した。

〔答7〕

自治会から要望も出ているとのことですので、カーブミラーの設置について検討します。

〔答8〕

環境保全委員会(自治会・京都府・亀岡市・学識経験者)により、場内の飼養状況を確認すると共に、定期的に経営者と環境保全に向けた協議を願っている。カラス対策については他町からも要望が強く出ており、適切な対処に努めたい。

〔答9〕

現在LED化がどのように進んでいるのか確認し、三ツ辻区の要望も含めて検討したい。